

## 新潟市介護人材確保戦略について

### 1. 戦略の目的

第7期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数（厚生労働省）によると、令和7年度には新潟県内で3,973人の介護人材が不足すると考えられており、新潟市においても介護人材対策は喫緊の課題である。

介護人材不足に対応するため、新潟市介護人材確保対策協議会において、事業者・養成校・行政の役割・取り組みを明確にした戦略を作成し、新潟市全体で将来必要となる介護人材の確保を目指す。

### 2. 戦略の位置付け・推進体制

本協議会において、戦略を策定し、事業者・養成校・行政の役割を明確にし、それぞれの立場で役割を果たしていくとともに、連携して目標の達成に向け取り組んでいくためのものとする。

また、令和2年度は、本市の地域包括ケア計画の策定年度であり、介護人材の確保・育成・定着は同計画の重要な施策の1つとなっている。本戦略の内容について、第8期計画にも反映し、人材確保の取り組みを着実に進めていく。

### 3. 戦略の内容（案）

#### （1）本市の介護人材の現状と課題

本市における介護人材を取り巻く現状分析を行う。また、介護人材実態調査から、現状の介護人材数を把握し、将来必要になる人材の推計を行う。

また、現状の把握から見える本市の課題洗い出しを行う。その際、事業者・養成校・行政それぞれにおける課題を見出す。

#### （2）本市の目標

本市で将来必要になる介護人材数の目標を設定する。

#### （3）行政・事業者・養成校の役割と取り組み

それぞれの役割と具体的な取組方針を整理する。

### 4. 戦略の策定スケジュール

令和2年	7月	…	第1回意見聴取（令和2年度第1回協議会）
	11月	…	戦略素案の提示及び第2回意見聴取（令和2年度第2回協議会）
	11月	…	介護保険事業計画への反映
令和3年	2月	…	第3回意見聴取（令和2年度第3回協議会）及び最終調整
	4月	…	公表

## 5. 前回会議でのご意見について

### ◎市民全体への魅力発信について

市民の介護自体への理解は進んでいるが、介護の専門性について情報を発信する必要があるとのご意見をいただいたので、戦略P6「2. 本市の課題」「(1) 魅力発信」「○市民全体への魅力発信」の記載を修正し、介護の専門性を発信することの重要性を記載。

### ◎離職防止について

介護職員の3年未満の離職が多く、早期離職をどのように防止するのかという点が大事なポイントになるとのご意見をいただいたことから、戦略P7「2. 本市の課題」「(1) 定着促進について」「○離職防止について」を追加し、短期間での離職防止についての重要性を記載。

### ◎新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症により、介護人材の確保・定着にも大きな影響が出ていることから、新型コロナウイルス感染症へ対応する形での、介護人材対策の必要性を記載。